

無電解Ni-Pめっき+クロムめっき

ファインクロム

— FINE CHROME



《特徴》

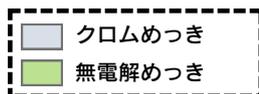
- ・無電解 Ni-Pめっきの上に**薄膜** (1 μm以下) の**クロムめっき**を施す処理です。
- ・無電解 Ni-Pめっきの**膜厚均一性**に準じています。
- ・めっき皮膜にクロム色の**美観**を持たせることができ、
無電解 Ni-Pめっきの欠点である**変色**がほとんど起こりません。
- ・クロムめっきより**耐食性**が優れています。

耐食性

クロムめっきの下地として無電解Ni-Pめっきを行うことで、クロムめっき皮膜に生じるクラックから母材への腐食が起きにくい。

クロムめっき : クラックからの腐食が母材まで影響

ファインクロム : 無電解ニッケルの層で腐食が止まり、母材に影響がない



クロムめっきの断面イメージ

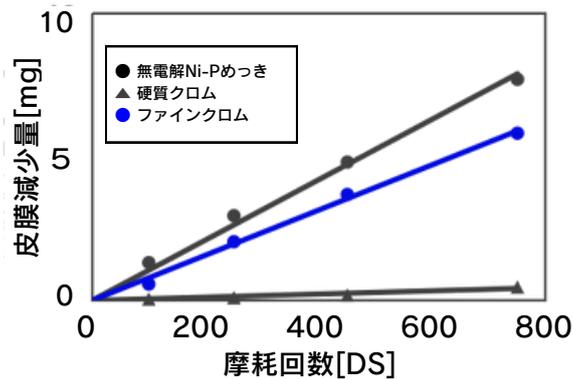


ファインクロムの断面イメージ

耐摩耗性, 硬度

耐摩耗性 : スガ摩耗試験機を使用し、耐摩耗性を測定

(接触荷重 1.5 Kgf・往復回数 750 回までの重量を測定しそれより皮膜の減少量を算出)



硬度 : ビッカース硬さ試験機 (荷重 0.25 N) を使用し、硬度を測定

	硬度 [HV]
無電解 Ni-P	600
硬質クロム	770
ファインクロム	630